

# 【亮完流プロデュース法】志や想いを具現化する 3つのステージ

## 旅立ちの準備

過去・現在を棚卸し、俯瞰する鏡（全托と観照）

【智】 経済視点・Cool Head

【仁】 感情視点・Warm Heart

イニシエーション  
未来の道を切開く剣  
(立志と受胎)

【勇】 未来視点・Future Will

(全体性長期視点・Great Will)

過去現在未来を  
統合・帰還させる玉  
(自力と他力の統合)

【智仁勇】統合視点・Integral State

たな卸し（分析）し、自己を客観視・俯瞰・観照する（→強みと潜在的チャンスを見出す）  
鏡を見て初めて、自分の姿（特性・強み・役割）を見ることができる

リソースのたな卸し。ファクトベース。現場・現物・現実。ドレッカーリン理論に基づく質問。

社内・社外・顧客分析・売上分析・商品分析、過去・現在・未来のたな卸し

想定外の奇跡を起こすカギは、

ジャッジせず、ブラックBOXを、クリアBOX化（分解し、見える化・可視化）していく。

思いこみ、執着、恐怖、しらがみ、ジャッジ（盲点・スコトーマ）を棚上げし、客観視・俯瞰する。

剣=意志・決断の象徴

理想の未来像（ビジョン・志）から決断を下し（集中と廃棄）、  
インスピレーション（新たな道・縁）を授かる。

過去の延長線上ではない、理想の未来へのジャンプ。（既にある未来、既に起きている未来）

立志・決断→確信・全託→鎮魂（心が鎮まった状態）→受胎（微細なもの・縁・運びを授かる）

【利休百首】 「その道に入らんと思ふ心こそ、我身ながらの師匠なりけれ」

「こころざし深き人にはいくたびも、あはれみ深く奥ぞ教ふる」

シンプル・小規模で始める。

内在する玉（志・才能・種）を磨いていき、外来の玉（偶然の運び・流れ）を活かしていく

（リソース不足でも）実行・実践・具現化。

仮の意思決定。試着・実験・テストマーケ、プロトタイプを実行に移し、成果をもたらすものは、強化していく。テストマーケの反応を取り入れていく。（流れ・運び・リソースを活かす）。

量稽古（最初の100人・1万時間）。大量行動。（トライアンドエラー・改善改良）